

令和6年(2024年)11月13日

関係各位

九州大学大学院比較社会文化研究院

研究院長 大野 正夫 (公印省略)

教員の公募について

九州大学大学院比較社会文化研究院では、下記の要領にて、教員を公募致します。

1. 採用職種・人員

社会情報部門社会変動講座 専任教員(准教授または講師) 1名(任期なし)

ただし、応募時点で博士学位未取得の場合や、研究歴・教育歴の内容によってはテニユアトラック講師(任期4年)として採用する場合があります。テニユアトラック講師として採用された場合は、採用後3年を経過した時点でテニユア審査を行う。

2. 専門領域

社会情報学、メディア論、カルチュラル・スタディーズ、文化社会学に関わる社会学。特に急激な変動過程にある、電子ネットワーク社会、ポピュラー・カルチャーなど、コンテンポラリーな課題に取り組む分野。

3. 応募要件

- (1) 当該専門領域における博士の学位を有すること(取得見込みの者も含む)
- (2) 具体的研究対象に対する実証研究の業績があること

- (3) 上記の専門領域において優れた研究実績があり、さらに発展させる能力と意欲があること
- (4) 学際的共同研究をおこなう意欲があること
- (5) 大学またはそれに準ずる高等教育機関における教育経験(非常勤講師を含む)があることが望ましい
- (6) 教育組織である地球社会統合科学府の理念である統合的学際性に立脚した大学院教育をおこなう十分な能力と意欲があること(博士課程における論文指導を担当できること)
- (7) 学部教育(共創学部および基幹教育)をおこなう十分な能力と意欲があること
- (8) 日本語および英語による講義・研究指導ができること
- (9) 管理・運営において必要な各種業務(委員)や、新規プログラムやプロジェクトに関する業務を担当できること
- (10) 専門性を生かした社会貢献活動に意欲があること

4. 業務内容

- (1) 大学院比較社会文化研究院・社会情報部門・社会変動講座における研究
- (2) 大学院地球社会統合科学府(国際コースを含む)、および未来共創リーダー育成プログラムにおける教育
- (3) 共創学部および基幹教育における教育
- (4) 全学・研究院・学府・学部・プログラム・プロジェクトに関する諸々の業務
- (5) その他の関連する業務や国際交流、社会連携活動等

*九州大学では、教員の所属先となる研究組織としての研究院と、学生の所属先となる教育組織としての学部・学府に分かれた組織編成をとっています。

(変更の範囲)

任期なしの場合：本学が指定する業務

テニユアトラックの場合：変更なし

5. 労働条件等

(1) 就業場所：九州大学比較社会文化研究院(福岡市西区元岡 744)

(変更の範囲)

任期なしの場合：本学が指定する場所

テニユアトラックの場合：変更なし

(2) 雇用期間：任期なし(試用期間：採用の日から3か月)。または、テニユアトラック講師として採用された場合は4年(採用後3年を経過した時点でテニユア審査を行う。)

(3) 就業時間：同意に基づき、専門業務型裁量労働制を適用し、1日当たり7時間45分勤務したものとみなします。

(4) 休日：土日、祝日、12月29日から1月3日

(休日出勤が生じる場合があります。)

(5) 賃金：年俸制(令和2年4月1日導入の年俸制)。なお、年俸額については経験等に基づき本学の規定により決定します。

(6) 加入保険：雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金

(7) 受動喫煙防止措置の状況：敷地内全面禁煙

6. 提出書類(日本語または英語)

(1) 履歴書(撮影後半年以内の写真貼付、高等学校卒業以来の学歴・研究歴・職歴・受賞歴・所属学会・外部資金獲得の実績などを含む) 1部

(2) 研究業績リスト(①著書(単著・編著・共著)、②論文(査読の有無を明記)、③その他)
*複数著者の場合、本人の氏名に下線を記すこと 1部

(3) 主要研究業績 3点(別刷・コピー可。各業績に日本語の場合は400から800字程度の要約を付すこと。英語の場合は200から400語程度とする) 各1部

(4) これまでの研究成果と教育実績の概要(A4版で日本語の場合は2000字程度、英語の場合は800語程度) 1部

(5) 着任後の研究並びに教育に対する抱負(A4版で日本語の場合は2000字程度、英語の場合は800語程度) 1部

(6) 大学院と学部それぞれでの「社会学」の導入科目の授業シラバス(クォーターで実施のため全8回で作成すること) 各1部

(7) 応募者について問い合わせ可能な方2名の氏名・所属・連絡先(メールアドレス) 1部

※「JREC-IN Portal Web 応募」の場合、(1)～(7)は独立のファイルに分け、それぞれに番号を付したうえで、zipファイルにまとめてアップロードすること。

7. 選抜方法

書類による第一次選考を行います。第一次選考通過者には、面接と模擬授業からなる第二次選考を実施します。第二次選考は対面もしくはオンラインで行います。対面で選考

を行う場合の旅費等は応募者本人の負担とします。

8. 書類送付先、送付方法

応募書類は郵送もしくは JREC-IN Portal サイトの「JREC-IN Portal Web 応募」からの提出とします。なお、郵送と「JREC-IN Portal Web 応募」の併用は不可とします。

<郵送による送付>

* 〒819-0395 福岡市西区元岡 744 イースト 1 号館

九州大学大学院比較社会文化研究院

研究院長 大野 正夫 宛

* 封筒(小包)に「社会情報部門社会変動講座・専任教員(准教授または講師)応募書類在中」と朱書し、簡易書留など配達記録が残る方法で送付してください。なお、応募書類は原則として返却しませんが、返却を希望する場合は、その旨を記した A 4 版文書(様式自由)および返信用封筒(切手貼付・宛先明記)もしくはレターパック(宛先明記)を同封してください。

<「JREC-IN Portal Web 応募」による送付>

* 下記のリンクをクリックし、表示される求人公募情報検索一覧の中から本求人を選択のこと

[〔求人公募情報 \(jst.go.jp\)〕](http://jst.go.jp)

求人件名:「比較社会文化研究院 社会情報部門社会変動講座 専任教員(准教授または講師)1名」

* 本求人上に「WEB 応募」のボタンがあるので、そちらから応募書類を提出のこと
(JREC-IN Portal サイトにログインする必要がある。)

* 提出の際には、応募書類登録画面に記載の留意事項を十分ご確認ください。

9. 応募締切日時

令和 6 年(2024 年)12 月 26 日(木曜日)17 時(日本標準時間)

※ 郵送による応募は、上記日時までに必着のこと

※ オンラインによる応募は、上記日時までにアップロードを完了すること

10. 採用予定日

令和 7 年(2025 年)4 月 1 日以降、できるだけ早い時期

11. 採否の通知

応募者にメールまたは書面で選考結果を通知します。

12. 問い合わせ先

〒819-0395 福岡市西区元岡 744 イースト 1 号館 2 階

九州大学人文社会科学系事務部総務課人事係

* メールアドレス jbsjinji@jimu.kyushu-u.ac.jp

(メールでのみ受付。電話での受付はしていません。)

13. 備考

(1) 九州大学では、男女共同参画社会基本法(平成 11 年法律第 78 号)の精神に則り、教員の選考をおこないます。

(2) 九州大学では、「障害者基本法(昭和 45 年法律第 84 号)」、「障害者の雇用促進等に

関する法律(昭和 35 年法律第 123 号)」および「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(平成 25 年法律第 65 号)」の趣旨に則り、教員の選考をおこないます。

- (3) 九州大学では、平成 29 年 7 月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。
- (4) 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となる可能性があります。
- (5) 比較社会文化研究院、地球社会統合科学府の教育研究概要等は、ホームページを参照してください。
- (6) 国籍は問いませんが、担当業務を果たすうえで支障のない日本語能力が必要です。
- (7) 本学の定年は 65 歳(年度末年齢)となっています。